脱炭素社会の実現に向けたシンポジウム

2011年3月11日に発生した東日本大震災に対する義援金を送り続けるための講演会を10年間継続し、その参加費を義援金として寄付することを目標として「わいずの会」を2011年8月11日にスタートし、これまでに39回、参加者延べ621名、義援金として1,268,378円を寄贈しました。

東日本大震災から10年間が経過しましたが、地震だけでなく大型台風・火山噴火など自然災害のリスクは一層高まっていることと思われます。加えて、地球温暖化を背景とする気候変動は、その被害を一層大きなものとしています。『脱炭素社会実現』は、私たち家族や子孫が、これからも穏やかに暮らすためのものです。今後は東日本大震災の発生日に毎年、シンポジウムを開催することで参加者の皆様の思いを結集したいと思いますのでご参加のほど宜しくお願い申し上げます。

わいずの会 西口 泰

■日時：2022年3月11日㊎ 15:00~18:00 (有志懇親会18:30~20:00)
■会場：株式会社スペック会議室(大阪市北区太融寺町5-15梅田イーストビル8階)
■参加費：お一人3,000円 (有志懇親会 お一人2,000円)
※参加費のうち、1,000円を義援金として宮城県内で復興支援活動をしている「スタンドアップ亘理」に寄贈したいと思いますのでご了承ください。

PROGRAM

14:30 開場	演　目	出　演
15:00~15:45	基調講演 「カーボンニュートラル社会の実現に向けて」	近畿経済産業局 資源エネルギー環境部 新エネルギー推進室 室長　日村 健二 氏
15:45~16:15	事例紹介1 「岩谷産業未来創造室と脱炭素の取組紹介」	岩谷産業株式会社 未来創造室 土橋 匠 氏
16:15~16:45 ZOOM	事例紹介2 「日本小水力発電(株)の事例概要紹介」	日本小水力発電株式会社 鈴木 穂乃香 氏
16:45~17:15	事例紹介3 「_X(トランスフォーメーション)実現への壁をいかに超えるか!」	株式会社ア・ソッカ 代表取締役 中村 信夫 氏
17:25~18:00	パネルディスカッション 「脱炭素社会実現に向けて我々ができること」	日村健二氏・土橋匠氏・中村信夫氏 上村英樹氏　コーディネーター 西口 泰

※18:30~　有志懇親会(株式会社スペック会議室内)
※19時頃からスタンドアップ亘理が主催する「3.11鎮魂の線香花火ナイト」を宮城県からZOOM中継しますので是非ご覧ください。

●3.11鎮魂の線香花火ナイト

■お申し込み方法
わいずの会(西口泰)まで所属、氏名、連絡先を明記の上、お申し込みください。(定員30名)
●E-mail:ynishiguchi74@gmail.com ●Tel：090-8230-1870

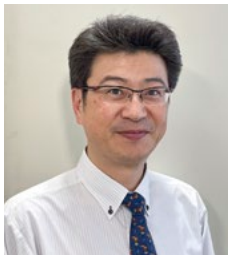
■主催／わいずの会 西口泰 ■協力／株式会社スペック、株式会社大阪わいずプランニング

■わいずの会義援金送付先の宮城県山元町の被災地

■支援NPOと語りべ

■わいずの会最終回（第39回目の乾杯）

■講師紹介



日村 健二氏
近畿経済産業局資源エネルギー環境部
新エネルギー推進室 室長
通商産業省大阪通商産業局入局、本省産業技術環境局、中心市街地活性化専門官、副町長、近畿経済産業局バイオ・医療機器技術振興課課長、現職。「役人らしくない役人」がモットー

土橋 匠氏
岩谷産業株式会社 未来創造室
2014年入社。人事から産業ガス法人営業、2019年より未来創造室の前身である新事業・新商品開発室に異動、現在に至る。未来創造室は全社的な新しい取組を推進しており、「カーボンニュートラル」をテーマとした事業開発に注力している。

鈴木 穂乃香氏
日本小水力発電株式会社
2021年大学卒業後、入社、営業部に所属。小水力発電は、CO 2を排出しない純国産エネルギーです。豊かな水資源を有効活用し、電気エネルギーの安定的な供給源とすることにより持続可能な社会の実現を目指したいと願っています。

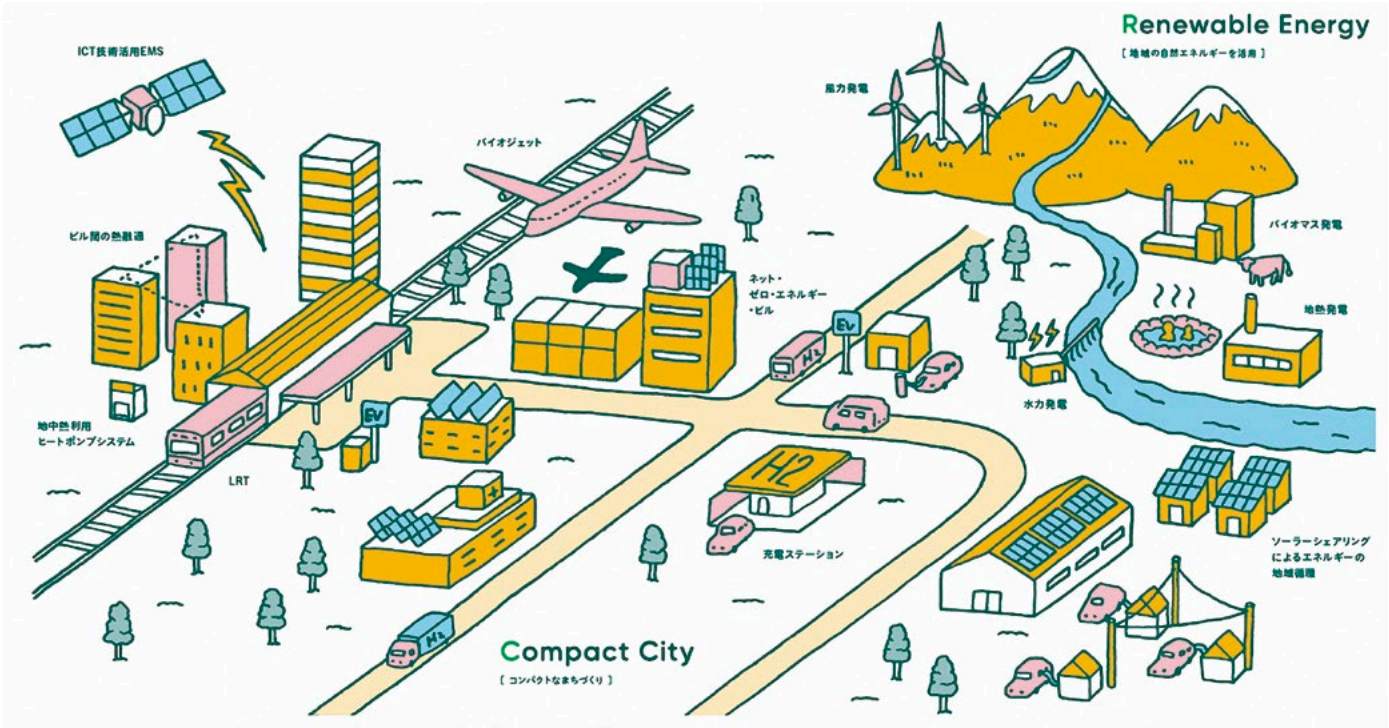
中村 信夫氏
株式会社ア・ソッカ 代表取締役
大手シンクタンク勤務後、2005年に(株)ア・ソッカ設立。民間企業向けに研究テーマ探索、戦略策定、新規事業創出の支援を行う。工学博士、大阪大学 招聘教授、(一社)日本再生可能エネルギー地域資源開発機構 専務理事。

■パネリスト紹介

上村 英樹氏
株式会社スペック 代表取締役　作家
関西大学卒業後JR西日本入社。1997年スペック社を設立。人材・教育事業を中心に拡大する。現在は100年繁盛するストーリー経営企業の普及に努める。著作は12作品。趣味はウクレレと寺社仏閣巡り。

■主催者紹介

西口 泰
わいずの会 代表
株式会社大阪わいずプランニング代表取締役
大手電力会社勤務時代に原子力広報や地域エネルギー分野を担当。在職中にわいずの会をスタートして10年継続する。2014年に早期退職して、株式会社大阪わいずプランニングを設立し、現在に至る。



脱炭素社会 ミライ予想図

特集

FUTURE VISION FOR A CARBON-FREE SOCIETY

出典:環境省